



社協だより

みんなのしあわせ ハートのまちから
赤い羽根

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、平成25年度の赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まりました。赤い羽根共同募金は、地域で暮らす誰もが「安心して安全に暮らせるまちづくり」を応援し、住民主体の地域福祉活動を支援する財源としての役割を果たしています。

南城市の今年度目標額は、7,463,000円で、12月31日まで運動が実施されます。

今年も10月23日から、各地域の社協役員、民生委員、福祉関係者等の共同募金奉仕者による「事業所まわり」を4地域で、実施いたしました。店舗や事業所の皆様のご理解とご協力により多額の募金をいただきました。誠にありがとうございました。

赤い羽根募金
共同募金

評議員(第5期)

〔任期:平成25年8月1日～平成27年7月31日〕

- 評議員 新城辰夫 佐敷地区区長会
- 評議員 奥間 邑達 知念地区区長会
- 評議員 當山全章 玉城地区区長会
- 評議員 玉城善勇 大里地区区長会
- 評議員 吉田清長 南城市老人クラブ連合会(佐敷)
- 評議員 前城栄徳 南城市老人クラブ連合会(知念)
- 評議員 中本安照 南城市老人クラブ連合会(玉城)
- 評議員 金城定雄 佐敷民生委員児童委員協議会
- 評議員 前城秀男 知念民生委員児童委員協議会
- 評議員 西銘常子 大里民生委員児童委員協議会
- 評議員 知花昌徳 南城市手をつなぐ育成会
- 評議員 屋比久一男 南城市身体障がい者福祉協会
- 評議員 上地栄子 南城市精神療養者家族会
- 評議員 吉本由美子 NPOわくわくふれんど
- 評議員 城間大輔 南城市青年連合会
- 評議員 根間かほり 読み聞かせボランティア
- 評議員 井上ひろみ JAおきなわ玉城支店
- 評議員 大湾政松 南城市シルバー人材センター
- 評議員 松村房子 知念あさひ保育園
- 評議員 運天貴也 南城市PTA連合会
- 評議員 砂川均 南城市子ども会育成連絡協議会
- 評議員 神谷常直 南城市赤十字奉仕団
- 評議員 大城ミヨ 南城市更生保護女性会
- 評議員 仲里助之 知念漁業協同組合
- 評議員 小山雅広 南城市内小学校校長会
- 評議員 国吉昇 南城市内中学校校長会
- 評議員 八幡恭光 南城市社会福祉課
- 評議員 屋良朝俊 南城市教育指導課

退任役員・評議員

- 理事/高良昇 大城竹明 玉城初子 金城サエ子 前城秀男
- 評議員/東朝子 吉田勝 安里俊勝 楚南悦子 伊禮清則

社協役員・評議員の改選



吳屋善永副会長



阿嘉広雄会長

南城市社会福祉協議会の第4期役員・評議員の任期満了に伴い、去る8月に評議員、9月に役員の変更が行われました。

正副会長を決める「第3回理事会」では、理事の互選により引き続き会長に阿嘉広雄理事、副会長に吳屋善永理事が就任しました。

市民の皆様よろしくお祈りいたします。

退任役員・評議員の皆様お疲れ様でした。

役員(第5期)

〔任期:平成25年9月1日～平成27年8月31日〕

- 会長 阿嘉広雄 学識経験者
- 副会長 吳屋善永 学識経験者
- 理事 照屋盛宏 学識経験者
- 理事 玉代勢兼勇 学識経験者
- 理事 玉城正光 学識経験者
- 理事 照喜名智 南城市議会
- 理事 大城幸盛 南城市老人クラブ連合会
- 理事 新垣節 南城市女性会
- 理事 潮平隆 南城市商工会
- 理事 新里光子 南城市教育委員会
- 理事 仲村裕 南城市民生委員児童委員連絡協議会
- 理事 玉城孝 児童養護施設 島添の丘
- 理事 小谷肇 南城市福祉事務所
- 監事 平田善和 会計・経理経験者
- 監事 前川清 社会福祉事業経験者

厚生労働大臣メッセージ

今年で67回目を迎える赤い羽根共同募金運動が、今日からはじまります。

この運動は、国民の皆様の善意と助け合いの精神によって支えられ、社会福祉に対する理解と関心を深めるとともに、我が国の地域福祉の推進に大きく貢献しています。

少子高齢化の急速な進展の中、国民の誰もが、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して暮らすことができるよう、社会全体で連帯して、お互いの自立を支え合う地域社会を築いていくことが一層重要になっています。

人間性豊かで思いやりのある明るい福祉社会を実現するため、この歴史ある赤い羽根共同募金の運動が、さらに力強く展開されることを願っています。

多くの皆様のご支援、ご協力を心からお願いいたします。

平成25年10月1日

厚生労働大臣 田村憲久

赤い羽根共同募金 厚生労働大臣メッセージ伝達式



「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに、赤い羽根共同募金運動が10月1日からスタートしました。

10月1日には南城市共同募金委員会(阿嘉広雄会長)より、厚生労働大臣メッセージが古謝景南南城市長へ伝達されました。

赤い羽根共同募金運動 10月1日～12月31日 “市民皆様のご理解ご協力をお願い致します”

「子育てサポーター養成講座」開催☆

子育て世代が安心して暮らせる環境づくりを目指し、子育ての援助が出来る人(サポーター会員)を養成し、地域で子育て支援の輪を広げることを目的に、10月2日から毎週水曜日の4日間、「子育てサポーター養成講座」が開催されました。

合計24時間の講座を終え、全日程を受講した11名に修了証書が授与されました。

今後は、ファミリーサポートセンターに登録していただき地域で子育て支援の輪を広げていきたいと考えています。

※南城市ファミリーサポートセンター登録会員(10月末現在)

☆依頼会員 152名

☆サポーター会員 74名

☆両方会員 10名



救命講習を真剣に実技



全日程を受講した皆さん

南城市精神保健福祉普及週間・自殺予防キャンペーン

～たいせつな人の変化に気がいたら声をかけてください～



作業体験(ちんすこう袋詰め)

精神保健福祉及び自殺に関する正しい知識の普及啓発を図ることを目的に、「南城市精神保健福祉普及週間・自殺予防キャンペーン」が10月22日～25日の4日間、大里庁舎エントランスホールにて行なわれ、期間中はパネル展示、ビデオ放映、当事者の体験談発表、地域活動支援センター「野の花」で行なわれている、ちんすこうの袋詰め作業を役所に訪れた方々が体験しました。

私たちにできること

- ♥気づき・・・家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
- ♥傾聴・・・本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- ♥つなぎ・・・早めに専門家に相談するよう促す
- ♥見守り・・・温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

災害時対応マニュアル策定に向けて・

南城市社協職員研修会

去る10月15日、市総合保健福祉センターで93名参加して、南城市社協職員研修会を開催しました。今年度、南城市社協は、県社協より「災害時対応マニュアル策定支援事業」のモデル指定を受け、災害時初期の組織体制や役割、災害ボランティアセンターの設置基準などを明確にした「災害時対応マニュアル」の策定に向け取り組んでいます。

研修会では、県社協職員指導による時系列カードを使って、災害時の疑似体験をし、支援の流れを理解しながら、社協はどのような組織的対応が求められるのか、日頃の業務等と照らし合わせながら各グループで意見交換をしてグループワークをすすめていきました。その後、支援の時期や方法について各グループから様々な報告がありました。



～どうもありがとうございました～ 義援金実績(H25.10.23現在)

①東日本大震災義援金

・(有)エースプロジェクト〈募金窓口〉 12,401円

・セブンスター 500円

総合計 5,535,010円

*義援金受付期間が、平成26年3月31日(月)まで延長になっております。

②島根県・山口県平成25年7月28日 大雨災害義援金

・実績 2件:1,500円

③秋田県・岩手県平成25年 大雨災害義援金

・実績 1件:1,000円

平成25年度 県社会福祉大会表彰

県内の社会福祉に功労のあった個人、団体の方々が去る10月開催の沖縄県社会福祉大会において表彰を受けられました。次の方々は南城市内関係で受賞された民生委員児童委員、事業所の皆様です。【敬称略】

《民生委員・児童委員功労》

◇県知事表彰

◇県社会福祉大会大会長表彰



(左から)瑞慶覧美喜枝 島袋恵美子



上間喜志子 稲福千代子 幸喜幸子 知名圭子

《大会長感謝》多額寄付 イオン琉球株式会社

おめでとうございます。

24時間テレビ 「愛は地球を救う」

南城市内で135,766円集まる



ザ・ビッグEX佐敷店にて知念中学校生徒

去る8月10日と8月25日に、今年で36回目の24時間テレビ「愛は地球を救う」で街頭募金を実施しました。市内の4中学校(佐敷中、知念中、玉城中、大里中)と向陽高校の生徒の協力で、ザ・ビッグEX佐敷店とマックスバリュ城南大里店にて実施し、多くの善意が寄せられました。

この集まった募金は、現在も復興に向けて懸命にがんばっている東日本大震災への復興支援やお年寄りや体に障害を持つ人たちのための福祉車両の贈呈、身体障害者補助犬の普及支援や地球環境保護支援、国内外の災害援助・海外医療援助に使われます。

ご寄付下さいました多くの市民の皆様、ありがとうございました。

歳末たすけあい運動

あなたの真心♥あったか愛

平成25年度目標額 2,800,000円

実施期間 平成25年12月1日～12月31日

南城市民の皆さま、沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会では「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに各自治会、地域住民やボランティア等のご協力をいただき「歳末たすけあい運動」を展開します。

社会的に弱い立場の方々(親子世帯・独居老人世帯・障がい者世帯・母子父子世帯など)を市民全体で支援し、新たな年を迎えていただきたいと考えています。

市民の皆さまからご協力いただいた募金は、市内の生活困窮世帯に「歳末義援金」として年内に配分されます。お隣近所の困っている方々のため、あなたの真心と善意をお寄せ下さいますようお願いいたします。

一世帯あたり
300円を目安に
お願いいたします。

受付窓口

●沖縄県共同募金会南城市共同募金委員会

●社会福祉法人南城市社会福祉協議会

TEL098-882-8861

〒901-1206 南城市大里字仲間918番地(南城市総合保健福祉センター内)

ボランティアセンター情報

音訳で情報をもらい、助かっています!! 南部地区音訳サークル交流会開催



南部地区の音訳サークル交流会が10月13日(日)に南城市総合保健福祉センター(大里)にて行われました。南城市、糸満市、八重瀬町、南風原町の5サークルから会員、利用者約40名が参加しました。「音訳」とは文字を音声にして視覚に障がいを持つ方々などに情報を届けることをいいます。

毎年、違ったテーマで交流会を行っていますが、今年は、他地域の音訳CDを聞きながら、会員同士と利用者さんからの率直な感想・意見交換を行いました。

活発な意見交換があり、非常に参考になる良い意見交換会となりました。また、後半は南風原町在の小林拓也さんをお招きし、落語を一席披露してもらいました。とても楽しく拝聴し、笑いの絶えない時間となりました。

参加した音訳利用者の島袋さんは、「中途失明で、昨年から視覚を失いました。とても辛かったです。音訳で情報を下さるので、とても助かっています。ボランティアさんの声を聴くと元気がもらえます」と皆さんの前で感謝の気持ちを話してくださいました。

音訳サークル「さしきVH」の森さんは、「今回の交流会で、改めて音訳の必要性和素晴らしさを知りました。利用者の直の声を聴き、これから、ステキな仲間と一緒に楽しく続けていこう!と思います。」と感想を話してくださいました。

福祉への理解を 深めるために 福祉体験学習



大里南小学校(宮城末義校長)3年生が、福祉体験学習で車イス・アイマスク体験を行いました。この福祉体験学習は、総合的な学習の一環で体験を通して自分たちでできることは何か、障がいに対する理解を深めることを目的に行いました。

車イス体験では、当事者の島袋真理さんを講師に、車イスの操作方法や介助方法を学びました。アイマスク体験では、当事者の金城彩花さんを講師に、視覚以外の器官を使って情報を得ていること、誘導の仕方を学びました。

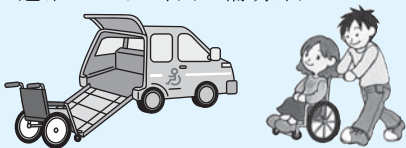
この学習を通して、瑞慶覧鈴さんは「アイマスク体験で階段を通るとき、手すりがあると歩きやすかった。でも、手すりの位置を探すのに大変だったので、誘導する人が教えてくれるといいと思う。」と感想を話していました。

福祉車両貸出事業

車イス利用者の生活圏拡大と社会参加の促進を図る目的に、車イスに乗ったまま乗り降りできるリフト付き福祉車両の貸出を行っております。※予約が必要です。

(貸出車両)

- ・福祉車両 1台
- 車イス最大2台可能、通常シート8名(2補助席)



福祉用具貸与事業

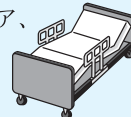
在宅で日常生活が安全・円滑に行えるよう支援します。

(貸出用具)

- 車イス、杖、シャワーチェア、ギャジベット、歩行器等
- ※数に限りがあります。

(対象者)

- ①南城市社会福祉協議会会員世帯に属する世帯で、緊急に福祉用具の利用が必要になった者
- ②利用者の在宅生活をより支援する目的で、地域の民生委員児童委員や地域包括支援センター等に利用情報を提供することに承諾いただける者



介護の日 11月11日

「介護についての理解と認識」を深め、介護従事者・介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障がい者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日として、厚生労働省は「11月11日」を「介護の日」と制定しています。

お気軽にご利用・ご相談ください!

- 介護で困っている、サービスを利用したい。
- 介護の方法を知りたい。
- 近所に気になるお年寄りがいる。等

南城市地域包括支援センター
電話 946-8980
南城市社会福祉協議会
電話 882-8861



ご寄付ありがとうございました。



一般寄付	日付	寄付者芳名	金額(円)	住所	摘要
	9月24日	仲本 盛行 様	100,000	南城市大里字古堅(島袋)	父 盛章様カジマヤー祝記念寄付金として
	10月 4日	神谷 嘉哲 様	50,000	南城市玉城字前川	母 トシ様カジマヤー祝記念寄付金として
	10月23日	大城 清子 様	30,000	南城市玉城字百名	生年祝記念寄付金として

香典返し	日付	寄付者芳名	金額(円)	住所	摘要
	9月17日	照屋千恵子 様	50,000	南城市大里字古堅	故夫 光弘様の香典返しとして
	10月 9日	金城 兵志 様	50,000	南城市知念字具志堅	故母 春様の香典返しとして
	10月10日	宮里 澄子 様	50,000	南城市玉城字親慶原	故夫 忠臣様の香典返しとして
	10月16日	新垣 光子 様	100,000	南城市大里字嶺井	故夫 武雄様の香典返しとして

ここから始まる、新しい一歩。

就職・進学したいけど、どうしたらいいのかわからない・・・

就職・進学したいけど、自信が持てずその一歩が踏み出せない・・・

一緒に、きっかけを見つけてみませんか。



人と話すのが苦手

自分の将来がなんだか不安

働いていない子どもが心配

平成25年11月スタート

毎月第3金曜日 13時～17時

知念社会福祉センター

15歳から39歳以下の方やご家族・関係者

地域若者サポートステーションなは 専門相談員が対応

地域若者サポートステーションなは 853-5111

自分に出来る仕事を
知りたい

働きたいけど自信
がない

自立して親元を
離れたい

この事業は、「南城市社会福祉協議会」と「地域若者サポートステーションなは」との連携によって行われます。



沖縄大学 人文学部
福祉文化学科

西新田 恵梨さん

今回、24日間180時間の実習をさせて頂きました。私は浦添市出身ということで、地域の方に受け入れて頂けるか、とても不安でした。しかし、ミニデイや沢山の事業等を通して、地域の方と関わりをもつことで、とても良くて頂きました。そのような良い環境の中で実習をできたことは、私自身大きく成長することができ、福祉に関する専門知識を深めることができました。南城市社会福祉協議会で実習させて頂いたからこそ、これだけ充実した実習をできたと思っています。大変お忙しい中、実習を受け入れていただきありがとうございました。学んだことを活かし、今後さらに勉学に励んでいきたいです。



沖縄国際大学
総合文化学部
人間福祉学科

金城 咲絵さん

180時間の実習で、南城市民生委員児童委員協議会や障がい者ふれあい交流会、各地域のミニデイ等に参加させて頂き、地域の方と関わる事ができました。社会福祉協議会は様々な機関・団体と連携し事業に取り組んでいることを学びました。高齢化率が20%を超える南城市、ミニデイやがんじゅう教室等介護予防を行うとともに地域住民が交流する場を多く設けていると感じました。実習で地域福祉について理解が深まりました。今後さらに勉学に励みたいと思います。

将来の福祉専門職育成

相談 援助実習 受入



我が家の子育て

No.48

結婚して何年目ですか？

もうすぐ5年目です。

子育ての役割分担は？

お風呂や朝忙しい時間帯のおむつ替え、着替えなどはお父さんに任せています。それ以外はお母さん。なるべく2人で協力して子育てしていきたいのでいろいろ手伝ってもらってます。

子育てしていて一番印象に残っている出来事は？

上の子(花)が創作ダンスをしながら歌っている時、瑚子が座りながら手をフリフリし、まるで応援しているかのような仕草をしたときは主人と大笑いしました。

子育てで一番大事にしていることは？

ついイライラし怒る事もしばしばですが、なるべくほめるようにしています。

我が子に願うことは？

姉妹仲良く健康に育ってくれる事です。

奥様からご主人に一言

家族想いのお父ちゃん!! ドジな私をいつも支えてくれてありがとう。笑い声のでかい私ですが、末永くよろしく願います。

ご主人から奥様に一言

毎日休みなく家事に育児とお疲れ様です。感謝しています。ありがとう。普段は恥ずかしくていえないけど、私はあゆちゃんと一緒にいれてとても幸せです。あなたは自慢の妻です。これからも宜しくね!



なが やま なお と あゆ こ
長 山 直 人 亜由子
はな こ こ
花 (4歳) 瑚子 (9ヶ月)
(大里字嶺井(嶺井団地))

足上げくんちエクササイズ



・足の甲とスネを近づけるように上げて、そのまま10秒止めます。スネの辺りに効いてきます。



・負荷を与えて力をつける方法として、片足で踏んで①のように行ってみるのもいいですよ。

前回のエクササイズと一緒に進むと効果アップが期待できます。

健康運動指導士

さとしのワンポイント

トレーニング

～“ふいしゃ”のエクササイズいちち(5)編～



くんちチェック

足2つ分、上がりますか？
左右差はないですか？
気になる方は、次のエクササイズを!

まずは、足の力をチェックしてみよう。

前回のエクササイズは覚えていますか？
足首の動きをスムーズにするエクササイズを行いました。

さらに、足の動きを良くするために、スネの力をつける方法があります。

特に転倒の多い方や、ヒールを履くことが多い場合は、力が弱くなっている場合がありますので、このエクササイズを行ってみては…

足の動きが良くなれば、膝や腰の負担軽減になる可能性もあるので、暇な時をみつけて行いましょう。

法律相談(無料)

- ・時間：午後2時～午後4時
- ・予約：882-8861

- ◎ 11月21日(木) 社会福祉センター(知念)
- ◎ 12月5日(木) 老人福祉センター(佐敷)
- ◎ 12月19日(木) 福祉センター(玉城)
- ◎ 1月16日(木) 総合保健福祉センター(大里)

発行

南城市社会福祉協議会 本所(大里)

〒901-1206 南城市大里字仲間918番地
南城市総合保健福祉センター
TEL 882-8861・946-2745 FAX 882-8862
E-mail: info@nanjo-shakyo.com
URL: http://www.nanjo-shakyo.com

この社協だよりは
赤い羽根共同募金
社協会員会費
による配分金で作られています。

(平成25年11月1日発行)

南城市社会福祉協議会 佐敷支所

〒901-1415 南城市佐敷字新開1番地240
TEL 947-3233/FAX 947-3031

南城市社会福祉協議会 知念支所

〒901-1511 南城市知念字久手堅453番地
TEL 948-7659/FAX 948-7990

南城市社会福祉協議会 玉城支所

〒901-0603 南城市玉城字百名1252番地
TEL 948-3076/FAX 948-3705